

## 【イベントログ一覧】PowerChute Business Edition v.9.1.1用

ID	種類	メッセージ	説明
1000	情報	監視停止	UPSの監視を中止しました。
1001	情報	監視開始	UPSの監視を開始しました。
1002	情報	通信確立	PowerChute Business EditionとUPS間の通信が確立されました。
1003	情報	電源回復	電源が復旧したため、UPSはバッテリー状態から復帰しました。
1004	情報	UPSセルフテスト成功	UPSは内部セルフテストにパスしました。
1005	情報	管理上のシャットダウンスケジュール済	ユーザ指定の待機時間終了後、シャットダウンが開始されます。
1006	情報	シャットダウンキャンセル	シャットダウンの原因となるイベントから復帰したため、シャットダウンプロセスが中止しました。
1007	情報	UPSセルフテスト開始	UPSのセルフテストが開始されました。
1009	情報	バッテリー交換済	UPSのバッテリーが交換されました。
1010	情報	バッテリー容量しきい値内	UPSのバッテリー容量が負荷をサポートすることができる値に復帰しました。
1013	情報	UPS過負荷状態解決	UPS出力の過負荷状態が修復されました。
1014	情報	ランタイム較正を開始しました	UPSランタイム較正が開始されました。
1015	情報	ランタイム較正が完了しました	UPSランタイム較正の実行が完了しました。
1016	情報	シャットダウン開始中	シャットダウン処理が開始されました。
1017	情報	バイパス: 無効	UPSはバイパスモードから復帰しました。
1020	情報	バッテリー通信確立	未使用
1025	情報	シャットダウン中	ユーザが指定した待機時間を過ぎたため、シャットダウンが開始されました。
1026	情報	管理上のシャットダウン待機中	ユーザ指定の待機時間終了後、シャットダウンが開始します。
1027	情報	管理上のシャットダウンキャンセル	シャットダウンキャンセルが選択され、シャットダウンプロセスが中止されました。
1033	情報	バッテリー追加済	Matrix UPSにバッテリーが追加されました。
1034	情報	バッテリー削除	Matrix UPSからバッテリーが削除されました。
1040	情報	バイパス切替器は正常です	Matrix UPSのバイパス切替器障害から復帰しました。
1041	情報	バイパスリレー正常	バイパスリレー異常が修復されました。
1042	情報	バイパス: ユーザセット	ソフトウェア、またはUPSのフロントパネルからユーザがバイパスモードを開始しました。
1050	情報	バッテリー切断	Smart-UPSのバッテリーが切断されました。
1051	情報	バッテリー再接続済	バッテリーとUPS間の接続が復元されました。
1052	情報	バッテリー取付済	バッテリーが取り付けられました。
1053	情報	利用できるランタイム時間が十分にありません	UPSはオンラインで、ユーザが設定したローランタイムしきい値を上回りました。UPSには、安全にシャットダウンを行うために十分なランタイムがあります。
1060	情報	AVR Trim有効状態から復帰	UPS過電圧修正状態から復帰しました。
1061	情報	AVR Boost有効状態から復帰	UPS低電圧修正状態から復帰しました。
1102	情報	UPS内部温度しきい値内	UPSの内部温度が許容範囲内に復帰しました。
1200	情報	絶縁ユニットファン正常	絶縁ユニットファンの障害から復帰しました。
1201	情報	システムレベルファン正常	システムレベルファンの障害が修復されました。
1202	情報	サイト回線正常	回線障害が修復されました。
1203	情報	バッテリーチャージャー正常	バッテリーチャージャー障害が修復されました。
1204	情報	メインリレー正常	メインリレー異常が修復されました。
1205	情報	インバータ正常	インバータ障害が修復されました。
1206	情報	バイパス電源供給正常	バイパス電源供給障害が修復されました。
1207	情報	UPS負荷しきい値内	UPSの負荷がしきい値内に復帰しました。
1208	情報	UPS内部温度警報超過	UPSの内部温度が、ユーザが設定した内部温度警報値に近づいています。
1350	情報	バイパス: 終了	UPSはバイパスモードから復帰しました。
1366	情報	バイパス	UPSがバイパスに切り替えられました。
1401	情報	コンタ外正常(ゾーン1)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1402	情報	コンタ外正常(ゾーン2)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1403	情報	コンタ外正常(ゾーン3)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1404	情報	コンタ外正常(ゾーン4)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1453	情報	温度しきい値内(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、正常範囲内に復帰しました。
1454	情報	温度しきい値内(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、正常範囲内に復帰しました。
1463	情報	湿度しきい値内(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、正常範囲内に復帰しました。
1464	情報	湿度しきい値内(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、正常範囲内に復帰しました。
1465	情報	Environmental Monitoringデバイスとの通信確立	Environmental Monitoringデバイスとの通信が確立されました。
2000	警告	電源障害	電源障害や電源品質低下のため、UPSがバッテリー動作に切り替えられました。
2002	警告	AVR Boost有効	UPSは電圧低下状態を回避するためにAVRBoost機能の使用を開始しました。

ID	種類	メッセージ	説明
2003	警告	ローバッテリー状態	バッテリー動作している(電源障害イベント)シンプルシグナリングUPSがローバッテリーしきい値に達した、またはローバッテリーイベントによりUPS管理アクセサリからシャットダウンリクエストが行われました(スマートシグナリングUPS)。
2004	警告	ランタイム較正がキャンセルされました	ユーザまたは電源障害により、ランタイム較正がキャンセルされました。ランタイム較正はUPSのバッテリー容量がフル状態の場合にだけ実行できます。
2007	警告	AVR Trim有効	UPSは過電圧状態を回避するためにAVRTrim機能の使用を開始しました。
2030	警告	スマートセル信号復旧	バッテリーパックとMatrix UPS間の接続が復元されました。
2037	警告	バイパス切替器は異常です	バイパススイッチによるMatrix UPSのバイパスモードへの移行やバイパスモードからの復帰に失敗しました。バイパススイッチの位置は不明です。
2040	警告	バイパスリレー異常	バイパスリレーが異常です。保守員に連絡して下さい。
2041	警告	切替器がバイパスポジションに固定	バイパススイッチによるUPSのバイパスモードからの復帰に失敗しました。
2042	警告	切替器がオンラインポジションに固定	バイパス切替器がオンラインポジションで固定され、バイパスモードへの切り替えに失敗しました。
2043	警告	バイパス: 保守	UPSが後部パネルのスイッチを使ってバイパスモードに切り替えられました。
2044	警告	バイパス: 内部障害原因	原因内部障害によりUPSがバイパスに切り替えられました。
2050	警告	無効なOSシャットダウン待機時間	OSシャットダウン待機時間が無効な値に設定されました。
2060	警告	バッテリー状態時間しきい値超過	UPSがバッテリー状態になり、ユーザが設定した利用可能なバッテリー時間よりも短い時間しか残っていません。
3000	エラー	通信切断	PowerChute Business EditionとUPS間の通信が失われました。
3001	エラー	UPS過負荷	UPSの負荷が定格容量の105パーセントを超えました。
3002	エラー	UPSセルフテスト失敗	UPSのセルフテストに失敗しました。もう一度セルフテストを実行して下さい。それでも失敗する場合には、保守員に連絡して下さい。
3003	エラー	バッテリー消耗状態	シンプルシグナリングUPSのバッテリー残量が、ローバッテリー状態シャットダウンを行うには不十分です。電源障害が発生した場合、シャットダウンが即座に開始されます。
3004	エラー	バッテリー状態時に通信切断	UPSがバッテリー状態で動作している時に、PowerChute Business EditionがUPSと通信できなくなる問題が発生しました。
3005	エラー	通信なし	PowerChute Business EditionとUPS間の通信は確立されませんでした。
3006	エラー	バッテリー通信切断	未使用
3010	エラー	スマートセル信号ケーブルのチェック	Matrix UPSはバッテリーを検出できません。スマートセル信号ケーブルの接続を確認して下さい。
3014	エラー	絶縁ユニットファン障害	絶縁ユニットのファンに障害が発生しています。保守員に連絡して下さい。
3015	エラー	バイパス電源供給障害	バイパス電源供給に失敗しました。保守員に連絡して下さい。
3016	エラー	バッテリー交換要	UPSバッテリーを交換する必要があります。保守員に連絡して下さい。
3017	エラー	システムレベルファン障害	システムレベルのファンに障害が発生しています。保守員に連絡して下さい。
3018	エラー	メインリレー異常	メインリレーに障害が発生しています。電源障害が発生してもUPSから電源を供給することはできません。保守員に連絡して下さい。
3020	エラー	サルト回線障害	Smart-UPSが商用電源を供給する建物の配線に次のいずれかの問題が存在することを検出しました。 ・UPSシステムに電源を供給しているコンセントの極性が反転している。 ・アースが行われていないか、またはUPSシステムが正しく接地されていない。 ・コンセントの配線が過負荷になっている(7ボルトを超えている)。
3021	エラー	バッテリーチャージャー障害	Smart-UPS RT、Smart-UPS、Matrix UPSのバッテリーチャージャーに障害が発生しています。バッテリー電圧が過電圧になったか充電器が故障しています。保守員に連絡して下さい。
3022	エラー	インバータ障害	インバータに障害が発生しています。電源障害が発生してもUPSから電源を供給することはできません。保守員に連絡して下さい。
3030	エラー	利用できるランタイム時間が不十分	UPSはオンラインですが、ユーザが設定したローランタイムしきい値を下回っています。UPSには、安全なシャットダウンを行うために十分なランタイムが残っていません。
3031	エラー	UPS負荷しきい値超過	UPSの負荷がユーザが設定した負荷しきい値を超えました。
3103	エラー	コンタ外障害(ゾーン1)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3104	エラー	コンタ外障害(ゾーン2)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3105	エラー	コンタ外障害(ゾーン3)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3106	エラー	コンタ外障害(ゾーン4)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3107	エラー	UPS内部温度しきい値超過	UPSの内部温度が、ユーザが設定した内部温度のしきい値を超えました。
3110	エラー	湿度しきい値外(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、設定されている湿度しきい値の範囲外になっています。
3111	エラー	湿度しきい値外(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、設定されている湿度しきい値の範囲外になっています。
3120	エラー	温度設定範囲外(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、しきい値の範囲外になっています。
3121	エラー	温度設定範囲外(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、しきい値の範囲外になっています。
3122	エラー	Environmental Monitoringデバイスとの通信切断	Environmental Monitoringデバイスとの通信が切断されました。
101	エラー	Error: 0, Time out 90 seconds. Service start operation canceled	サービス開始がキャンセルされました。 ※PowerChute Business Editionサーバにて発生した場合にも記録(ソース:APCPBEServer)されます。

## 【イベントログ一覧】PowerChute Business Edition v.10.0用

ID	種類	メッセージ	説明
1000	情報	監視停止	UPSの監視を中止しました。
1001	情報	監視開始	UPSの監視を開始しました。
1002	情報	通信確立	PowerChute Business EditionとUPS間の通信が確立されました。
1003	情報	電源回復	電源が復旧したため、UPSはバッテリー状態から復帰しました。
1004	情報	UPSセルフテスト成功	UPSは内部セルフテストにパスしました。
1005	情報	管理上のシャットダウンスケジュール済	ユーザ指定の待機時間終了後、シャットダウンが開始されます。
1006	情報	シャットダウンキャンセル	シャットダウンの原因となるイベントから復帰したため、シャットダウンプロセスが中止しました。
1007	情報	UPSセルフテスト開始	UPSのセルフテストが開始されました。
1009	情報	バッテリー交換済	UPSのバッテリーが交換されました。
1010	情報	バッテリー容量しきい値内	UPSのバッテリー容量が負荷をサポートすることができる値に復帰しました。
1013	情報	UPS過負荷状態解決	UPS出力の過負荷状態が修復されました。
1014	情報	ランタイム較正を開始しました	UPSランタイム較正が開始されました。
1015	情報	ランタイム較正が完了しました	UPSランタイム較正の実行が完了しました。
1016	情報	シャットダウン開始中	シャットダウン処理が開始されました。
1017	情報	バイパス: 無効	UPSはバイパスモードから復帰しました。
1020	情報	バッテリー通信確立	未使用
1025	情報	シャットダウン中	ユーザが指定した待機時間を過ぎたため、シャットダウンが開始されました。
1026	情報	管理上のシャットダウン待機中	ユーザ指定の待機時間終了後、シャットダウンが開始します。
1027	情報	管理上のシャットダウンキャンセル	シャットダウンキャンセルが選択され、シャットダウンプロセスが中止されました。
1033	情報	バッテリー追加済	Matrix UPSにバッテリーが追加されました。
1034	情報	バッテリー削除	Matrix UPSからバッテリーが削除されました。
1040	情報	バイパス切替器は正常です	Matrix UPSのバイパス切替器障害から復帰しました。
1041	情報	バイパスリレー正常	バイパスリレー異常が修復されました。
1042	情報	バイパス: ユーザセット	ソフトウェア、またはUPSのフロントパネルからユーザがバイパスモードを開始しました。
1050	情報	バッテリー切断	Smart-UPSのバッテリーが切断されました。
1051	情報	バッテリー再接続済	バッテリーとUPS間の接続が復元されました。
1052	情報	バッテリー取付済	バッテリーが取り付けられました。
1053	情報	利用できるランタイム時間が十分にあります	UPSはオンラインで、ユーザが設定したローランタイムしきい値を上回りました。UPSには、安全にシャットダウンを行うために十分なランタイムがあります
1060	情報	AVR Trim有効状態から復帰	UPS過電圧修正状態から復帰しました。
1061	情報	AVR Boost有効状態から復帰	UPS低電圧修正状態から復帰しました。
1102	情報	UPS内部温度しきい値内	UPSの内部温度が許容範囲内に復帰しました。
1200	情報	絶縁ユニットファン正常	絶縁ユニットファンの障害から復帰しました。
1201	情報	システムレベルファン正常	システムレベルファンの障害が修復されました。
1202	情報	サイト回線正常	回線障害が修復されました。
1203	情報	バッテリーチャージャー正常	バッテリーチャージャー障害が修復されました。
1204	情報	メインリレー正常	メインリレー異常が修復されました。
1205	情報	インバータ正常	インバータ障害が修復されました。
1206	情報	バイパス電源供給正常	バイパス電源供給障害が修復されました。
1207	情報	UPS負荷しきい値内	UPSの負荷がしきい値内に復帰しました。
1208	情報	UPS内部温度警報超過	UPSの内部温度が、ユーザが設定した内部温度警報値に近づいています。
1350	情報	バイパス: 終了	UPSはバイパスモードから復帰しました。
1366	情報	バイパス	UPSがバイパスに切り替えられました。
1401	情報	コンタクト正常(ゾーン1)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1402	情報	コンタクト正常(ゾーン2)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1403	情報	コンタクト正常(ゾーン3)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1404	情報	コンタクト正常(ゾーン4)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が解決されました。
1453	情報	温度しきい値内(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、正常範囲内に復帰しました。
1454	情報	温度しきい値内(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、正常範囲内に復帰しました。
1463	情報	湿度しきい値内(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、正常範囲内に復帰しました。
1464	情報	湿度しきい値内(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、正常範囲内に復帰しました。
1465	情報	Environmental Monitoringデバイスとの通信確立	Environmental Monitoringデバイスとの通信が確立されました。
2000	警告	電源障害	電源障害や電源品質低下のため、UPSがバッテリー動作に切り替えられました。
2002	警告	AVR Boost有効	UPSは電圧低下状態を回避するためにAVRBoost機能の使用を開始しました。

2003	警告	ローバッテリー状態	バッテリー動作している(電源障害イベント)シンプルシグナリングUPSがローバッテリーしきい値に達した、またはローバッテリーイベントによりUPS管理アクセサリからシャットダウンリクエストが行われました(スマートシグナリングUPS)。
2004	警告	ランタイム較正がキャンセルされました	ユーザまたは電源障害により、ランタイム較正がキャンセルされました。ランタイム較正はUPSのバッテリー容量がフル状態の場合にだけ実行できます。
2007	警告	AVR Trim有効	UPSは過電圧状態を回避するためにAVR Trim機能の使用を開始しました。
2030	警告	スマートセル信号復旧	バッテリーバックとMatrix UPS間の接続が復元されました。
2037	警告	バイパス切替器は異常です	バイパススイッチによるMatrix UPSのバイパスモードへの移行やバイパスモードからの復帰に失敗しました。バイパススイッチの位置は不明です。
2040	警告	バイパスリレー異常	バイパスリレーが異常です。保守員に連絡して下さい。
2041	警告	切替器がバイパスポジションに固定	バイパススイッチによるUPSのバイパスモードからの復帰に失敗しました。
2042	警告	切替器がオンラインポジションに固定	バイパス切替器がオンラインポジションで固定され、バイパスモードへの切り替えに失敗しました。
2043	警告	バイパス: 保守	UPSが後部パネルのスイッチを使ってバイパスモードに切り替えられました。
2044	警告	バイパス: 内部障害原因	原因内部障害によりUPSがバイパスに切り替えられました。
2050	警告	無効なOSシャットダウン待機時間	OSシャットダウン待機時間が無効な値に設定されました。
2060	警告	バッテリー状態時間しきい値超過	UPSがバッテリー状態になり、ユーザが設定した利用可能なバッテリー時間よりも短い時間しか残っていません
3000	エラー	通信切断	PowerChute Business EditionとUPS間の通信が失われました。
3001	エラー	UPS過負荷	UPSの負荷が定格容量の105パーセントを超えました。
3002	エラー	UPSセルフテスト失敗	UPSのセルフテストに失敗しました。もう一度セルフテストを実行して下さい。それでも失敗する場合には、保守員に連絡して下さい。
3003	エラー	バッテリー消耗状態	シンプルシグナリングUPSのバッテリー残量が、ローバッテリー状態シャットダウンを行うには不十分です。電源障害が発生した場合、シャットダウンが即座に開始されます。
3004	エラー	バッテリー状態時に通信切断	UPSがバッテリー状態で動作している時に、PowerChute Business EditionがUPSと通信できなくなる問題が発生しました。
3005	エラー	通信なし	PowerChute Business EditionとUPS間の通信は確立されませんでした。
3006	エラー	バッテリー通信切断	未使用
3010	エラー	スマートセル信号ケーブルのチェック	Matrix UPSはバッテリーを検出できません。スマートセル信号ケーブルの接続を確認して下さい。
3014	エラー	絶縁ユニットファン障害	絶縁ユニットのファンに障害が発生しています。保守員に連絡して下さい。
3015	エラー	バイパス電源供給障害	バイパス電源供給に失敗しました。保守員に連絡して下さい。
3016	エラー	バッテリー交換要	UPSバッテリーを交換する必要があります。保守員に連絡して下さい。
3017	エラー	システムレベルファン障害	システムレベルのファンに障害が発生しています。保守員に連絡して下さい。
3018	エラー	メインリレー異常	メインリレーに障害が発生しています。電源障害が発生してもUPSから電源を供給することはできません。保守員に連絡して下さい。
3020	エラー	サイト回線障害	Smart-UPSが商用電源を供給する建物の配線に次のいずれかの問題が存在することを検出しました。 ・UPSシステムに電源を供給しているコンセントの極性が反転している。 ・アースが行われていないか、またはUPSシステムが正しく接地されていない。 ・コンセントの配線が過負荷になっている(7ボルトを超えている)。
3021	エラー	バッテリーチャージャー障害	Smart-UPS RT、Smart-UPS、Matrix UPSのバッテリーチャージャーに障害が発生しています。バッテリー電圧が過電圧になったか充電器が故障しています。保守員に連絡して下さい。
3022	エラー	インバータ障害	インバータに障害が発生しています。電源障害が発生してもUPSから電源を供給することはできません。保守員に連絡して下さい。
3030	エラー	利用できるランタイム時間が不十分	UPSはオンラインですが、ユーザが設定したローランタイムしきい値を下回っています。UPSには、安全なシャットダウンを行うために十分なランタイムが残っていません。
3031	エラー	UPS負荷しきい値超過	UPSの負荷がユーザが設定した負荷しきい値を超えました。
3103	エラー	コンタクト障害(ゾーン1)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3104	エラー	コンタクト障害(ゾーン2)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3105	エラー	コンタクト障害(ゾーン3)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3106	エラー	コンタクト障害(ゾーン4)	Environmental Monitoringデバイスのコンタクトに障害が発生しています。
3107	エラー	UPS内部温度しきい値超過	UPSの内部温度が、ユーザが設定した内部温度のしきい値を超えました。
3110	エラー	湿度しきい値外(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、設定されている湿度しきい値の範囲外になっています。
3111	エラー	湿度しきい値外(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが測定した湿度が、設定されている湿度しきい値の範囲外になっています。
3120	エラー	温度設定範囲外(プローブ1)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、しきい値の範囲外になっています。
3121	エラー	温度設定範囲外(プローブ2)	Environmental Monitoringデバイスのプローブが計測した温度が、しきい値の範囲外になっています。
3122	エラー	Environmental Monitoringデバイスとの通信切断	Environmental Monitoringデバイスとの通信が切断されました。
3123	エラー	過電圧状態頻発	AVR Trim が、過去24 時間の間に5 回以上、または過去7 日間に15 回以上作動し、高い入力電圧を補正しています。
3124	エラー	低電圧状態頻発	AVR Boost が、過去24 時間の間に5 回以上、または過去7 日間に15 回以上作動し、低い入力電圧を補正しています。
3125	エラー	長時間過電圧状態	AVR Trim が、少なくとも1 時間にわたって高い入力電圧を連続的に補正しています。
3126	エラー	長時間低電圧状態	AVR Boost が作動し、少なくとも1 時間にわたって低い入力電圧を連続的に補正しています。
101	エラー	Error: 0, Time out 90 seconds. Service start operation canceled	サービス開始がキャンセルされました。